

平成31年第1回東海村議会定例会行政報告等要旨

平成31年3月1日

こんにちは。

平成31年第1回東海村議会定例会の開会に当たり、行政報告等を申し述べさせていただきます。

初めに、「第24回都道府県対抗男子駅伝」についてでございます。

去る1月20日、広島市で行われた都道府県対抗男子駅伝に全国中学校駅伝競走大会で活躍した、東海中学校3年生のおおつゆうと おおうちしゅん 大津勇人さんと大内瞬さんの2人が茨城県代表として出場しました。

2区を走った大津さんは、17位でタスキを受け取ると6人抜きを果たす走りを見せ、区間7位という立派な成績でした。また、6区を走った大内さんも、全国中学校大会の区間新記録を出した粘り強い走りで、全国放送の画面で紹介されるなど、見事な活躍を見せました。

この二人の走りに、敬意と感謝の意を送るとともに、今後の益々の活躍を楽しみにしたいと思っております。

次に、日本プロバスケットボール B2 リーグ 茨城ロボッツのホームゲームでの「東海村の日」開催についてでございます。

去る2月23・24の両日、水戸市青柳公園市民体育館にて開催

された茨城ロボッツのホームゲームにおいて、本村としては初めて「東海村の日」を開催し、いきいき茨城ゆめ国体やホッケー競技のPR、特産品の提供・販売、中学生による前座試合、スマイルとうかいによるダンスパフォーマンスを実施いたしました。両日ともほぼ満員の会場は大変な盛り上がりを見せ、本村からも多くの方が観戦に訪れたと聞いております。

プロの試合が行われる会場でのプレーやパフォーマンスを通して、参加した子どもたちは、かけがえのない経験が得られたものと思います。今回の取組みを契機に、今後ともプロスポーツクラブとの連携を強化し、「スポーツのまち」としての魅力を深めていきたいと思っております。

最後になりますが、今般、国民健康保険税において、後期高齢者医療保険制度創設に伴い特定同一世帯軽減制度が設けられておりましたが、軽減終了日の適用漏れによる誤課税が判明いたしました。対象となりました皆様には多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げますとともに、今後の再発防止に努めてまいります。

それでは、行政報告の案件を申し上げます。

報告第1号及び第2号の寄附の受入れにつきましては、報告第1号は、ふるさとづくり寄附金として、はやかわクリニック はやかわ 早川 せいいちろう 清一郎 氏から50万円の寄附の申出が、報告第2号は、一般寄

附として、水戸ヤクルト販売株式会社 代表取締役社長 ^{ないとう}内藤

^{まなぶ}学 氏から保育用品の寄附の申出があり、これらを受け入れましたので、議会に報告するものでございます。

以上で行政報告といたします。